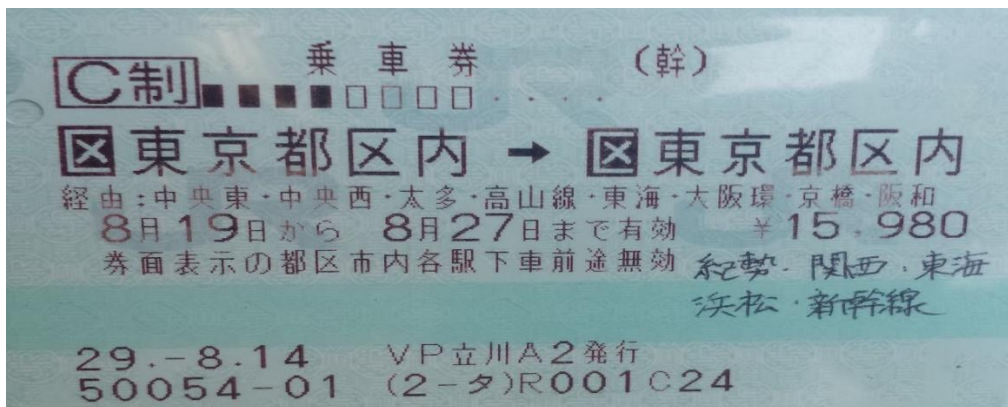


もともと旅は好きな方で、中学生頃は蒸気機関車ブームで名古屋・東北・信州など夏休みを利用して写真を撮りに行ったものですが……………それから30年近く時が経つと原点回帰でしょうか？昨今いろいろな旅番組に触発されて一歩ずつ旅への重い扉を開け始めました。勝手気ままのオリジナルプラン作り（旅に出た気分で作ってみませんか）

そこで役に立つのはJRの運賃システムやきっぷの特性などを理解することで旅のバリエーションも上がってゆきます。

例えば運賃ですが、JRの運賃は「対キロ制」という仕組みが採用されていて、実際に乗車する距離に、あらかじめ決められた「賃率」を掛けて運賃を求めます、さらにその賃率は長く乗れば乗るほど賃率が下がる仕組み（「遠距離逓減制」）となっています。ただし遠距離逓減を利用するには、片道切符でつながっていないといけません。

というわけで、フォトラベル第2弾信州から紀伊半島 1400km！



以前実際に乗車した切符がこれですJRから許可を得て切符をいただいております

実際の行程は東京－新宿（中央東線）塩尻（中央西線）多治見（太多線）美濃太田（高山本線）岐阜（東海道線）大阪（大阪環状線/京橋経由）天王寺（阪和線）和歌山（紀勢本線）亀山（関西本線）名古屋（東海道）豊橋（浜松経由/新幹線）東京

約1,420kmで2泊3日、途中上諏訪（諏訪大社）・大垣・彦根・大阪城公園・和歌山・串本・新宮・多気（別料金で伊勢神宮）・名古屋・岡崎・豊橋で途中下車（可能です）の弾丸ツアー。

普通だと東京～大阪を往復（片道約556km（片道 8,910 円/17,820 円）になりますが、私が行ったルートだと約1.5倍の距離を乗っても2,000円弱安上りとなります（特急料金などは別）。2泊3日ですが諏訪大社や大垣・彦根・大阪・和歌山・名古屋・岡崎城の観光や熊野古道・別料金ですが伊勢神宮などの参拝や観光なども短時間ですができます。

さて、次回は？

おまけフォト

